

## ワークシート・資料編

※赤字は解答例や生徒が実際に記入した事例

- 1 (
- 気候要素**
- ) である気温・降水の特徴を、緯度に注目して説明しよう。

(想定される解答例)

**気温：受ける太陽エネルギーの違いで、低緯度では気温が高くなり、高緯度ほど気温が低くなる  
海流の影響により、年平均気温の等温線が緯線と平行にならないところがある**

**降水：赤道沿いは多雨、回帰線付近は降水量が少ないところがある**

**緯度よりは、気流や地形などによって降水の条件は決まると思われる**

- 2 恒常風と季節風の特徴を説明し、それぞれの風が気候に与える影響を説明しよう。

		特徴	影響
恒常風	貿易風	<b>亜熱帯高圧帯から熱帯収束帯に向かって吹く 北半球は北東、南半球は南東</b>	<b>ペルー沖の太平洋ではエルニーニョ現象やラニーニャ現象を起こすことがある</b>
	偏西風	<b>亜熱帯高圧帯と亜寒帯低圧帯の間で吹く、西風</b>	<b>ヨーロッパでは高緯度まで温暖な気候となる ヨーロッパでは風力発電など動力として利用する</b>
季節風		<b>夏は海洋から大陸へ、冬は大陸から海洋に向かって吹く 夏は湿潤、冬は乾燥した風</b>	<b>夏の季節風がもたらす降雨で、アジアでは稲作が盛んである</b>

大気大循環の模式図  
『高等学校 新地理総合』p.62  
(帝国書院, 2023年)

- 3 (
- ケッペン**
- ) の気候区分を理解しよう… (
- 気温**
- ) と (
- 降水**
- ) がポイント

ケッペンの気候区分の指標  
『高等学校 新地理総合』p.65  
(帝国書院, 2023年)

ケッペンの気候区分図  
『高等学校 新地理総合』p.65  
(帝国書院, 2023年)

→ロイロノートの気候判別小テストにトライしよう

4 発表を聞き、各気候区の特徴と気候と植生が衣食住や産業に与える影響を下の表にまとめよう。

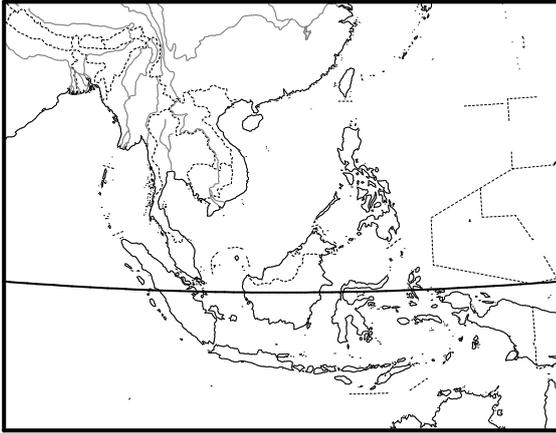
	気温と降水の特徴	植生	土壌	衣食住や産業に与える影響
1 Af	年中高温多雨 年較差が小さい	熱帯雨林	ラトソル	焼畑農業・プランテーション農業 高床式の建物
2 Aw	雨季と乾季が明瞭	サバナ 疎林と長草草原	ラトソル 赤黄色土	アジアでは稲作 プランテーション農業
3 BW	降水はほとんどみられない 日較差が大きい	ほとんど見られない	砂漠土	オアシスや外来河川沿いで灌漑農業、日干しレンガの家
4 BS	砂漠周辺に分布 短い雨季がある	短草草原（ステップ）	栗色土・黒土	遊牧が盛ん、羊・らくだなど ゲルなどの移動式住居
5 Cs	夏は乾燥、冬降水	硬葉樹	栗色土・赤褐色土、地中海沿岸はテラロッサ	耐乾性のオリーブ・ブドウ・柑橘類 や冬の降水を利用した小麦栽培、 白壁の家
6 Cfb	偏西風の影響で年中湿潤 季節変化が小さい	混合林	褐色森林土など	酪農・混合農業が盛ん
7 Cw	夏は高温多雨、冬は乾燥し温暖	照葉樹	栗色土・黒土	茶が有名 アジアでは稲作
8 Cfa	夏は高温多雨 気温の年較差が比較的大きい	混合林	褐色森林土など	アジアでは稲作、アメリカでは小麦・大豆・トウモロコシ
9 Df	気温の年較差が大きい、降水量は年間を通じて変化が小さい	南部は混合林 北部はタイガ	ポドゾルが主体、黒土もある	南部は酪農、混合農業、北部は林業 高床式の住居、永久凍土
10 Dw	気温の年較差は最大で、降水は夏に集中	南部は混合林 北部はタイガ	ポドゾルが主体、黒土もある	林業が中心 高床式の住居、永久凍土
11 ET	高緯度のため降水は少ない	ツンドラ 地衣類・蘚苔類	ツンドラ土	イヌイット・サーミなどが暮らす トナカイの遊牧
12 H	気温の逡減によって低温、降水は少ない	A・C・D・Eが垂直方向に現れる		アンデスではリャマ・アルパカの飼育、ジャガイモの栽培

5 教科書の図1, 3から、この気候区における特徴と生活への影響にはどのようなものがあるか、まとめよう。

(想定される解答例)

雨季に季節風がもたらす降雨によって河川や湖が増水するのに対応するため、高床式の住居に住んでいる

6 この地域の気候に影響を与える風は何か。( **季節風** )



地形をまとめよう：  
 メコン川・チャオプラヤ川：  
**沖積平野(氾濫原・三角州)**  
 フィリピン・インドネシア：  
**変動帯(新期造山帯)に位置する  
 火山・海溝**

【モンスーンを利用した交易の歴史】

東南アジアの交易と宗教の伝播  
 『高等学校 新地理総合』 p.83  
 (帝国書院, 2023 年)

【さまざまな民族が共に暮らす社会】

東南アジアの言語と宗教  
 『高等学校 新地理総合』 p.83  
 (帝国書院, 2023 年)

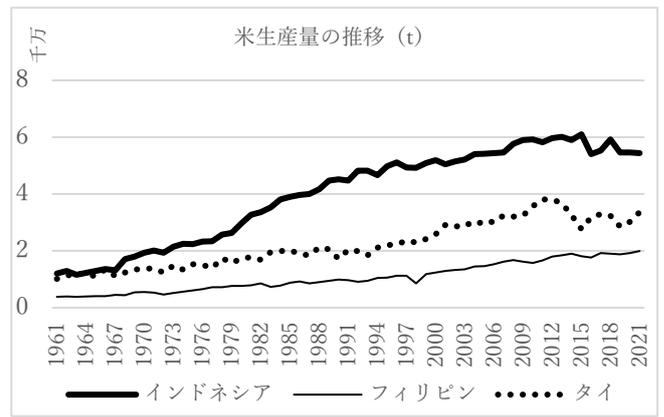
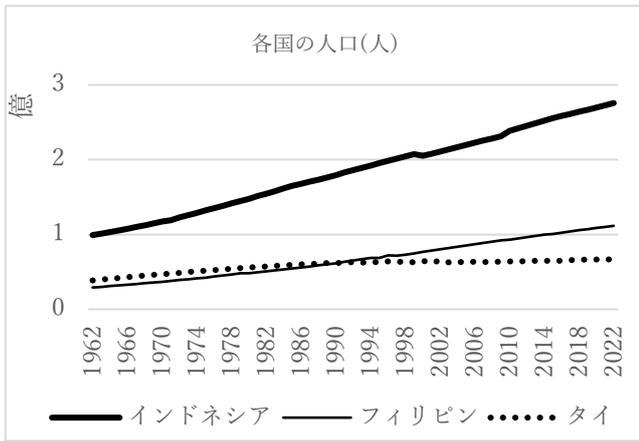
7 上の教科書の図から、言語と宗教の分布の特徴をまとめよう。

カンボジア・タイ・ミャンマー・ラオス：**仏教(上座仏教)**  
 フィリピン：**キリスト教(カトリック)**  
 マレーシア・インドネシア：**イスラム教**  
**マレーシアの民族はマレー人、中国系(華僑・華人)、インド人だが、公用語はマレー語←ブミプトラ政策**  
 シンガポール：**民族はマレーシアと同じだが、公用語は中国・マレー・タミル・英語の4つ**

8 インドシナ半島とジャワ島・ルソン島の稲作の特徴をまとめよう。

インドシナ半島(メコン川・チャオプラヤ川流域)	ジャワ島・ルソン島
<p>(想定される解答例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沖積平野で耕作している</li> <li>・氾濫原の後背湿地、扇状地</li> <li>・雨季の降水を利用し、稲作を行う</li> </ul>	<p>(想定される解答例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・棚田(B評価)</li> <li>・平野に乏しく、山がちな地形であり、人口が多いため、山の斜面に水田を作った(A評価)</li> </ul>

( **緑の革命** ) 1960年代に、短期間で収穫できる高収量品種が開発され、政府による灌漑整備や肥料の補助を受けて広く普及した農業の技術革新



(UNdata により作成)

(FAOSTAT により作成)

9 図6から、輸出品はどのような品目からどのような品目に変化したのだろうか。その理由は？

国名	品目	理由
タイ	1980年 米や野菜・果実、天然ゴム、すず 2019年 機械類や自動車	・モノカルチャー経済を脱却するため、工業化を図ったから ・輸出加工区を設けたり、人件費の安さを生かしたりして、先進国の企業を誘致したから
マレーシア	1980年 原油・天然ゴム・木材 2019年 機械類、石油製品、液化天然ガス	

10 東南アジアの自然環境が人々の生活文化にどのような影響を与えているか。影響を指摘し、その理由を50～80字で説明しよう。

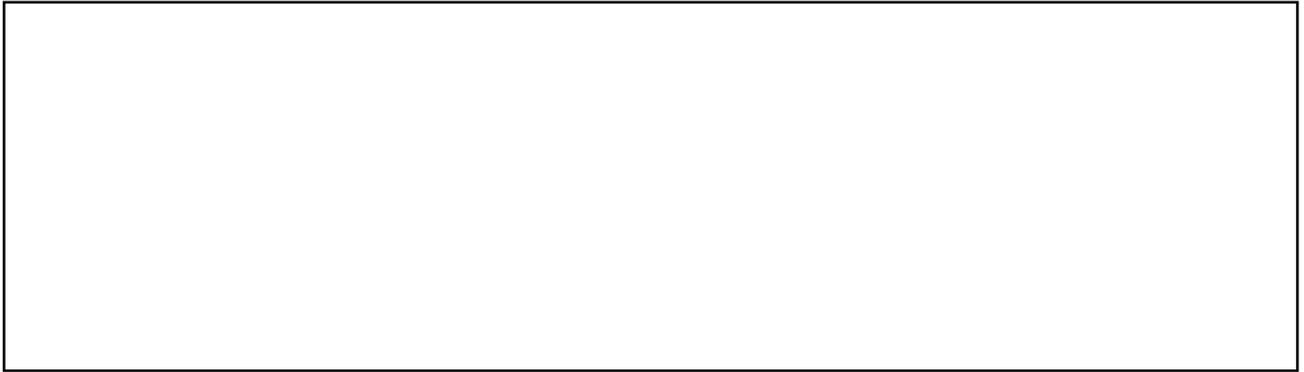
【指摘】

【理由】


(A評価の例)

- ・【指摘】 東南アジア大陸部は雨季になると洪水の被害が増える。  
 【理由】 東南アジアは夏に湿った季節風が吹き、雨季になると、川が氾濫し洪水が起きる。そのため、集落が自然堤防に作られたり、住居が高床式であったりする。
- ・【指摘】 季節風  
 【理由】 季節風によってもたらされる雨がメコン川やチャオプラヤ川に流れ三角州が発達する。その三角州は後背地域となり稲作をさかんに行っている。

【まとめ・振り返り】



11 参考文献

- ・教科書『高等学校 新地理総合』（帝国書院）
- ・教科書『高等学校 歴史総合』（第一学習社）
- ・地図帳『新詳高等地図』（帝国書院）
- ・副教材『新詳地理資料 COMPLETE 2022』（帝国書院）
- ・UNdata <https://data.un.org/>
- ・FAOSTAT <https://www.fao.org/faostat/en/>